無石綿　一材型

JIS A 6916　認証番号 TC 03 07 371

# NSポリマーミックス#20

## セメント系下地調整厚塗材1種・2種〔CM-1・CM-2〕
## (再乳化形粉末樹脂混入タイプ)

**NSポリマーミックス#20は、一材型ポリマーセメント系下地調整塗材で、各種仕上材の施工が可能です。**

### 特長

**品質**

工場生産による均一配合のため、水練りだけで使用でき、品質管理が容易です。

**均一配合**

**水練りだけで**

練りまぜ時間が短い場合、強度低下の要因になりますので、練りまぜ時間は３分を確保してください。
水振りをしてのこて押えは、モルタルの表面強度を低下させる要因となりますので、NSハイフレックスHF-1000の3～4倍液を散布してください。

**環境**

一材化製品のため、缶・ボトル等の廃材がなく、環境負荷の少ない製品です。

**EVA**

エチレン酢酸ビニル(EVA)系再乳化形粉末樹脂を適正配合しているため、接着耐久性に優れています。

**接着耐久性**

### 標準仕様

| 荷姿 | 適用部位 | 適用下地 | 適用仕上げ | 標準調合 | 塗厚 | | 標準施工面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 施工可能範囲 | JIS規定範囲* | |
| 25kg/袋 | 内・外壁、内部床、手摺天端、天井 | コンクリート、PC板、ブロック、ALCパネル | 陶磁器質タイル、仕上塗材、Pタイル、タイルカーペット | 清水 約7.5ℓ | 0～5mm | 3～10mm | 約7m² (3mm厚) |

※ALCパネル下地の場合は総塗厚を5mm以下としてください。

注) *：JIS A 6916 CM-1・CM-2に規定されている範囲

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

## 性　能

| 試験項目 | | 試験結果 | | JIS A 6916 CM-1・CM-2の品質基準 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | CM-1 | CM-2 | CM-1 | CM-2 |
| 軟度変化(%) | | 4.7 | | −20〜20 | |
| 耐ひび割れ性 | | ひび割れの発生なし | | ひび割れがないこと | |
| 耐衝撃性 | | ひび割れ及びはがれなし | | ひび割れ及びはがれがないこと | |
| 曲げ強さ(N/mm²) | | 6.4 | | 3.0以上 | 5.0以上 |
| 圧縮強さ(N/mm²) | | 23.4 | | 5.0以上 | 10.0以上 |
| 付着強さ(N/mm²) | 標準養生 | 1.8 | | 0.7以上 | 1.0以上 |
| | 低温養生 | 2.2 | | 0.5以上 | 0.7以上 |
| 吸水量(g) | | 0.8 | | 2以下 | |
| 透水量(mℓ/h) | | 0.1 | | 1以下 | 0.5以下 |
| 長さ変化(%) | | 0.129 | | 0.15以下 | |
| 仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 | 外観 | 割れ・膨れ及びはがれなし | | 割れ・膨れ及びはがれがないこと | |
| | 付着強さ(N/mm²) | 2.5 | | 0.7以上 | 1.0以上 |
| 仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性付着強さ(N/mm²) | | ー | 1.7 | ー | 0.6以上 |

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

(財)ベターリビング

## 施工法

**下地の清掃**

下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄をおこなってください。

＊浮き・はく落の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。

**下地処理**
(吸水調整材塗布)

下地の乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。

＊吸水の激しい下地の場合、ドライアウトの原因となりますので、希釈倍率を厳守し、むらなく丁寧に塗布してください。

＊ブロック等下地の動きが想定される場合は適切なひび割れ抑制措置が必要です。

**練混ぜ**

NSポリマーミックス#20 25kgに対し水約7.5ℓを加え、モルタルミキサーやハンドミキサー等でダマが残らないように十分に練り混ぜてください。

＊強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

**塗付け**

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。仕上材の種類によって、金ごて押え、木ごて押え、刷毛引き等をおこなってください。

＊浮きや割れの原因となりますので、「ガリッ」と擦ってから所定厚に塗り付けてください。

＊1回の塗厚は、標準仕様の塗厚を厳守してください。

＊標準仕様の塗厚をこえる場合は、2回以上に分けて塗り付けてください。その際の工程間間隔は、夏季3日以上、冬季7日以上としてください。ただし、全面塗りの場合は1回の塗厚を3mm以下としてください。

＊塗り継ぐ場合、下塗面は金ごて押えを避けてください。

**養　生**

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。

＊強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなってください。

＊初期の雨掛り等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなってください。

＊仕上材の浮きやはがれ・はく落の原因となりますので、塗り付け後仕上げまでの養生は、夏季7日以上、冬季14日以上おこなってください。

| 日本建築仕上材工業会登録 | |
|---|---|
| 登録番号 | 0312099 |
| 放散等級区分表示 | F☆☆☆☆ |
| 問合せ先 | http://www.nsk-web.org/ |

### 使用上の注意

■気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
■本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
■練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
■使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
■製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

日本化成株式会社

製品問合わせダイヤル 0120-974237

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ http://www.nihonkasei.co.jp/ 日本化成の最新情報もご覧ください。

PRINTED WITH SOY INK この印刷物は環境にやさしい大豆油インキ及び一部クリーンエネルギーを使用して生産しております。

8.3-1401.U3000